

## 目標達成計画

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	家族の参加が少なく、議事録の事業所での設置がないため欠席者には内容が伝わらない状況となっている。家族への議事録送付を通じ事業所の取り組みを知ってもらうなどの工夫が期待される。	2ヶ月ごとの開催を継続。	議事録の内容を入居者全家族に送付し次回からの、参加をお願いする。	1年
2	6	定期的なマニュアルの見直しとともに、マニュアルに記載されているやむを得ず実施する場合の手順を遵守し、身体拘束の解除に向けた取り組みを行うことが期待される。	身体拘束ゼロ。マニュアルの見直し、会議の定期開催の実施。	定期的なマニュアルの見直し、身体拘束の解除に向けた取組を行う。	1年
3	33	事業所としての方針を決め、周知を行う事が期待される。また、方針に沿ったケアが実現出来るよう、利用者等の意向の聴取や職員のスキルアップ、医療機関との連携を行っていくことが期待される。	将来的に実施の方向で検討中	グループ内の訪問看護や医療機関との連携。利用者様(家族)の意向を聞き、実現に向けて職員のスキルアップなど含め本部と検討する。	2年
4	35	夜間想定や、冬期間など、時間帯や季節を問わず迅速安全に避難出来るよう、訓練に取り組むことが期待される。地域からの参加者が増えるよう周知を継続していくことが期待される。	年2回実施継続。町内会長を通じ協力して頂ける様依頼する。	ライフラインの停止時連絡方法。夜間時、冬期時などの発生を想定し訓練に取り組む。	1年
5	49	事業所として通院介助を行っているが、家族が外出の同行を行えない場合は外出の機会がないケースがある。また、通院介助と日常的な外出は異なるため、利用者の気晴らしの機会を積極的に作っていくことが期待される。	町内会の散歩。買い物、美容室などの個別外出の支援。季節を感じてもらえるよう花見、紅葉狩り等と外出行事の実施。	安全に外出支援が出来るようスタッフの充実。利用者様の気分転換出来るよう積極的に実践していく。	6ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。